



基礎言語学研究会 出版記念シンポジウム



なぜヒトだけが
言葉を話せるのか

コミュニケーションから探る
言語の起源と進化
トム・スコット・フリップス(著)
村上明子・石田敦子(訳) 東大文
中澤悟子・西村義樹(山泉 実) 訳

他者の心を読む能力を基礎とする
コミュニケーションこそが、
言語の起源・進化の謎を解く鍵である――
言語学、認知科学、進化生物学などの最新知見から、
もともと話し出した理由を探る。その過程を語りながら、
「人間とは何か」という根源的な問いに胸を打つ。その人へ
東大文学部

言語(コミュニケーション へ)の進化

2022年3月7日(月) @ZOOM
13:00～ 参加無料・要申し込み

講演(仮題)

守田貴弘(京都大)「言語研究が進化に貢献できることはあるのか」

岡ノ谷一夫(東京大)「なぜ動物は言語を話さないのか」

池上高志(東京大)「大きなモデルがつくる言語的意味の風景」

『なぜヒトだけが言葉を話せるのか』(東大出版会)の出版を
記念して、関連分野の専門家3名にご講演いただきます。

司会 西村義樹(東京大) 同書概要説明 山泉実(大阪大)

参加申込 <https://forms.gle/1KPgA6he1ajr3XZL6>

問い合わせ tetsugengogaku@gmail.com

研究会 HP <https://tetsugengogaku.wixsite.com/home>